

社会資本総合整備計画(第2回変更)

だい 2 き まつ ば せ え き し ゅ う へ ん に お け る こ う つ う け つ せ つ き よ て ん せ い び と あ ん ぜ ん ・ あ ん し ん な ま ち づ く り
第2期 松橋駅周辺における交通結節拠点整備と安全・安心なまちづくり

く ま も と け ん う き し
熊本県 宇城市

令和1年6月

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

令和2年 7月 31日

計画の名称	第2期 松橋駅周辺における交通結節拠点整備と安全・安心なまちづくり										重点配分対象の該当	○					
計画の期間	平成29年度 ～ 令和2年度 (4年間)					交付対象	熊本県宇城市										
計画の目標	「松橋駅周辺地域まちづくり基本構想・基本計画」(H21.1策定)に基づく「歴史・未来・自然がとけ合うにぎわいとふれあいのまち」をテーマに、本計画では『交通結節機能の強化とにぎわいと交流の創出』を大目標とし、以下の小目標の達成を目指す。 小目標①：駅前広場や駐車・駐輪場及び情報発信機能の強化による快適で安全・安心な交通結節拠点を形成し、歩行者・自転車利用者の安全性確保と誰もがアクセスしやすい松橋駅を達成する。 小目標②：住民による継続的なまちづくりや交流の場を整備し、宇城市の玄関口及び定住の場として、駅周辺の賑わいを高める。																
計画の成果目標(定量的指標)																	
- 松橋駅利用者アンケート調査による「歩行者の安全性に関する満足度」を3.08ポイント(H28)から3.41ポイント(R2)へ増加 「JR松橋駅利用者数(乗降客数)」を3,499人(H28)から3,499人(R2)(※将来推計ではR2年の駅利用者数は3,359人であり、140人の増加を目指す)																	
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値			備考				
										当初現況値(H28)	中間目標値(H30末)	最終目標値(R2末)					
本市が実施している松橋駅利用者アンケート調査による「歩行者の安全性」に対する満足度評価指数										3.08 ポイント	3.25 ポイント	3.41 ポイント					
松橋駅の一泊あたりの利用者数(年間乗降客数に対する日平均)										3,499 人/日	3,466 人/日	3,499人/日					
全体事業費	合計(A+B+C+D)		587.6 百万円	A	587.6百万円(うち提案事業分21.7百万円)	B	0.0 百万円	C	0.0 百万円	D	－	効果促進事業費の割合(C+提案事業)／(A+B+C+D)	3.69%				
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
1-A-1	都市再生	一般	宇城市	直接	宇城市	第2期松橋駅周辺地区都市再生整備計画事業	駅前広場他	宇城市	H29	H30	H31	R2	R3	587.6			
									合計					587.6			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
									H29	H30	H31	R2	R3				
									合計					0.0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考		
									H29	H30	H31	R2	R3				
									合計					0.0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考		
									H29	H30	H31	R2	R3				
									合計					0.0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H29	H30	H31	R2	
配分額 (a)	72.5	38.0	76.8		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	72.5	38.0	76.8		
前年度からの繰越額 (d)	0	69.125	27.700		
支払済額 (e)	3.375	79.425	61.059		
翌年度繰越額 (f)	69.125	27.700	43.441		
うち未契約繰越額 (g)	43.125	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	59.5%	0.0%	0.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	西口駐輪場の 建築確認申請 に時間を要し たため。				

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)

